

臨床研究推進セミナー

■日時：2013年1月31日(木)17:30～19:00

■場所：東海大学医学部(伊勢原校舎) 講堂 A

■プログラム：

- ① オーストラリアにおける市販後調査法ープラザキサの場合ー
講師 富田 愛子 先生
東海大学医学部 内科学系循環器内科 / 国際共同試験実施準備室
- ② 治験の将来像：日常診療と治験を近づけるには？
講師 後藤 信哉 教授
東海大学医学部 内科学系循環器内科

東海大学医学部は、心筋梗塞や脳梗塞、末梢動脈疾患の症例を登録し、新薬の有効性と安全性の検証を目的としてイギリス・オックスフォード大学が世界各国で実施している国際共同試験(REVEAL=Randomized Evaluation of the Effects of Anacetrapib through Lipid-modification)の日本におけるアカデミックセンターとして国際共同試験準備室を設け、日本国内における試験の運営を担当しています。

今回のセミナーでは、この国際共同試験準備室より、治験における労力とコストの削減の可能性について、お二人の講師の先生にお話しいただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

■参加費■

無料

■お申し込み方法■

お名前、ご所属、電話番号をメールまたはお電話にてご連絡ください。
お申し込みなしでの当日参加も可能です。

■お問い合わせ先■

東海大学医学部附属病院 治験事務室
〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143
電話：0463(93)1121(内線：3444) E-mail: chicken@ml.tokai-u.jp

主催：東海大学医学部附属病院